

平成18年度三次市「The行政チェック」事務事業一覧

2次評価結果

平成19年1月

三次市総務企画部企画調整担当

平成18年度「The 行政チェック」2次評価結果集計

	1次評価		2次評価	
	事業拡大	89	24.4%	32
事業縮小	12	3.3%	56	15.3%
要改善	255	69.9%	262	71.8%
終了	7	1.9%	14	3.8%
廃止	2	0.5%	1	0.3%
合計	365	100.0%	365	100.0%

平成18年度「The行政チェック」2次評価結果一覧(施策別集計)

番号	分野名	番号	施策名	終了		廃止		事業縮小		要改善		事業拡大		合計
1	こども	1	子育て	1	0.27%			1	0.27%	22	6.03%	5	1.37%	29
		2	教育	1	0.27%			2	0.55%	9	2.47%	2	0.55%	14
小計		2施策		2	0.55%			3	0.82%	31	8.49%	7	1.92%	43
2	健康・福祉	1	保健							5	1.37%			5
		2	福祉					2	0.55%	17	4.66%	1	0.27%	20
		3	医療							9	2.47%	1	0.27%	10
小計		3施策						2	0.55%	31	8.49%	2	0.55%	35
3	文化・学習	1	住民自治・生涯学習					5	1.37%	15	4.11%			20
		2	芸術・文化					2	0.55%	3	0.82%	1	0.27%	6
		3	平和・人権・男女共同参画							7	1.92%			7
		4	スポーツ					1	0.27%	1	0.27%	1	0.27%	3
小計		4施策						8	2.19%	26	7.12%	2	0.55%	36
4	産業・経済	1	観光	1	0.27%	1	0.27%	2	0.55%	1	0.27%	2	0.55%	7
		2	農林畜産業等	3	0.82%			7	1.92%	25	6.85%	1	0.27%	36
		3	商工業	1	0.27%			1	0.27%	5	1.37%	4	1.10%	11
小計		3施策		5	1.37%	1	0.27%	10	2.74%	31	8.49%	7	1.92%	54
5	環境	1	環境保全・資源循環					2	0.55%	9	2.47%	1	0.27%	12
		2	防災・安全	1	0.27%			6	1.64%	23	6.30%	1	0.27%	31
		3	地域交通	1	0.27%			8	2.19%	24	6.58%	2	0.55%	35
小計		3施策		2	0.55%			16	4.38%	56	15.34%	4	1.10%	78
6	都市	1	州都への道のり							3	0.82%			3
		2	高度情報化							10	2.74%	3	0.82%	13
		3	都市の魅力づくり	4	1.10%			3	0.82%	25	6.85%	1	0.27%	33
		4	市役所改革	1	0.27%			14	3.84%	49	13.42%	6	1.64%	70
小計		4施策		5	1.37%			17	4.66%	87	23.84%	10	2.74%	119
合計		19施策		14	3.84%	1	0.27%	56	15.34%	262	71.78%	32	8.77%	365

※割合(%)は項目(評価数)/365件

	判断理由区分(要改善)	件数	行財政改革大綱 重点項目
市民	1 市民と行政の協働	19	1 透明な市政と市民共同の地域づくり
	2 徹底した情報公開	6	
民間活力	3 民間委託等の推進	11	2 民間活力の活用と役割分担
	4 市民の多様な力の活用	1	
組織	5 組織・機構の見直し	2	3 スリムで自立した組織づくり
職員	6 職員の意識改革	4	4 職員の人材活用と組織風土改革
施設	7 施設の見直し	1	5 公共施設の徹底活用
事業	8 事務事業の効率化	40	6 使いみちの厳選
	9 事業の迅速化	10	
	10 内容の改善	98	
	11 事務事業の統合	1	
	12 終期の設定		
	13 サービスの向上	13	
	14 成果の向上	24	
	15 効果の検証	20	
財源	16 予算の見直し		7 自主・自立の財政基盤づくり
	17 コストの削減	6	
	18 受益と負担の適正化	6	
合 計		262	

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性	
1	Kids情報送信サービス事業	すくすく育児支援室	①子育て		要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■		13 サービスの向上	19年度当初	事業周知のための広報活動の強化と内容の充実に努める。	
2	こども発達支援センター設置事業	すくすく育児支援室		2,988	事業拡大	事業拡大	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■		内容の充実	19年度当初	県北の拠点となるべく、専門職の充実を図り市民ニーズに応える。
3	出産費用お助け制度	すくすく育児支援室			要改善	終了	■■■■						制度の移行	19年度当初	国の制度へ移行する。
4	すくすくネットワーク事業	すくすく育児支援室		4,807	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			10 内容の改善	19年度当初	もともと児童相談所の業務分散から生じた事業である。三次市児童相談所開設に向けた場合の運営方法について再検討する必要がある。
5	つどいの広場設置事業	すくすく育児支援室		1,614	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			10 内容の改善	19年度当初	市民ニーズを把握し事業の充実に努めるとともに、事業の周知に努める。
6	乳幼児等医療費助成事業	すくすく育児支援室		149,518	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			15 効果の検証	19年度当初	事務の効率化と効果の検証を行う。
7	乳幼児予防接種助成事業	すくすく育児支援室		7,636	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			10 内容の改善	19年度当初	子どもの健康管理のため、予防接種の効果について、周知に努める。(罹患率・医療費の変化等事業効果の検証が必要)
8	育児サークル交流及び育児リーダー養成事業	すくすく育児支援室		806	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			14 成果の向上	19年度当初	主体性を持ったサークルリーダーを育成する。
9	子育てサポート事業	すくすく育児支援室		5,865	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			10 内容の改善	19年度当初	本事業は「安心して働くことができる環境づくり事業」である。(一方、制度の悪用を防止することも課題)
10	妊産婦健診助成事業	すくすく育児支援室		25,221	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			10 内容の改善	19年度当初	母子ともに健康であることと、経済的負担の軽減を図るための事業であり、健診者への周知徹底を図る。
11	病後児保育事業	すくすく育児支援室		4,985	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			10 内容の改善	19年度当初	市民ニーズを把握し、病後回復期の子どもを安心して預けられるよう事業の改善を図る。
12	未熟児訪問事業	すくすく育児支援室		709	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			10 内容の改善	19年度当初	未熟児の健康管理と親の不安解消ため保健師の指導技術を高める。
13	保育料徴収	のびのびこども室		7,399	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			14 成果の向上	18年度中	法的措置も含めて、あらゆる対応により、滞納を解消する。
14	第3子目以降保育料無料化	のびのびこども室		1,772	事業拡大	事業拡大	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■		制度の拡大	19年度予算	認可外保育所への制度の拡充は今後の課題であるが、認可保育所との均衡を図る必要がある。
15	市街地公園整備事業	みらい都市室		18,148	事業拡大	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			15 効果の検証	19年度当初	設置後の利用状況を検証し、場所の決定を図る。(真に要望があり、活用が望める場所で設置する。)
16	一時保育事業	のびのびこども室		1,321	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			13 サービスの向上	19年度当初	利用者のニーズを把握し、子育て中の保護者が利用しやすい制度とする。
17	延長保育推進事業	のびのびこども室		11,926	要改善	事業拡大	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■		サービスの向上	19年度当初	利用者のニーズを把握し、子育て中の保護者が利用しやすい制度とする。
18	特定保育事業	のびのびこども室		777	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			13 サービスの向上	19年度当初	利用者のニーズを把握し、子育て中の保護者が利用しやすい制度とする。
19	母子自立支援員の配置	すくすく育児支援室		739	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			10 内容の改善	19年度当初	児童相談所開設に向けた体制の強化を図る。

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性
20	3歳未満児保育	のびのびこども室	①子育て		要改善	事業拡大	■	■	■	■	■	事業の拡大	19年度予算	低年齢児の保育ニーズに対応できるよう、事業を拡大する。(保育に欠ける子供の公正な把握が重要となる)
21	女性キャリアアッププラン	すくすく育児支援室			事業拡大	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	働きたい女性のニーズの把握と雇用の場の拡大、そして、男女共同の社会づくりのためより良い事業を展開する。
22	ひとり親家庭等医療費助成事業	すくすく育児支援室		30,484	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	18年度中	不正受給者への調査を強化し、厳しい対応で望む。
23	放課後児童健全育成事業	すくすく育児支援室		86,335	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■	制度の充実	19年度当初	全市域で均衡のとれた事業を推進する。
24	結婚コーディネーター事業	すくすく育児支援室			要改善	要改善	■	■	■	■		4 市民の多様な力の活用	19年度当初	行政としての関わりを見直す。
25	成人式開催業務	文化振興室		2,217	要改善	事業縮小	■	■	■			市民の多様な力の活用	19年度中	成人者自身による、主体的な運営をめざす。
26	青少年育成事業	ひとつづくり推進室		10,313	要改善	要改善	■	■	■	■		1 市民と行政の協働	19年度当初	関係機関、地域、家庭との連携や役割分担を整理して進めるとともに、補助団体の自主性を強化する。
27	遊び工房事業	すくすく育児支援室			要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	利用者ニーズを把握し改善に努める。
28	子育て人材バンク登録事業	すくすく育児支援室			要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	人材確保とボランティア活動が行い易いよう事業の改善に努める。
29	地域子育て支援センター運営事業	すくすく育児支援室		6,240	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	利用状況・活動状況を把握し、改善に努める。
30	のびのび学級三次プラン推進事業	学校教育室	66,037	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■	計画的に拡大	19年度当初	計画的に推進する中で効果を検証し、実績が上がる手法を確立する必要がある。	
31	教職員資質向上事業	学校教育室	965	要改善	事業拡大	■	■	■	■	■	成果の向上	19年度当初	生徒にとって教員から受ける影響は絶大なものがある。今後は、結果がでる研修手法を確立する。	
32	奨学金貸与事業	教育企画室	38,180	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	制度内容の充実と事務の効率化を図る。	
33	中学校給食業務改善対策事業	教育企画室	36,535	要改善	事業縮小	■	■	■			コストの削減	19年度予算	委託費の更なるコスト削減を図る。	
34	調理場の管理運営	教育企画室	293,632	要改善	事業縮小	■	■	■			民間委託等の推進	18年度中	民間委託を推進し、効率的な運営体制を整備する。	
35	学力到達度検査・基礎学力定着事業	学校教育室	3,566	要改善	要改善	■	■	■	■		14 成果の向上	19年度当初	検査結果の分析に基づく指導方法の確立。その結果が、数値として(基礎学力の定着)結果がでるよう工夫する。	
36	教育都市みよしスーパーアップ事業	学校教育室	2,666	要改善	要改善	■	■	■	■		15 効果の検証	19年度当初	教科・課題別による有識者からの助言・指導体制を構築し、数値で結果が分かるようする。	
37	学力向上モデル事業(旧やる気のある学校支援事業)	学校教育室	4,699	要改善	要改善	■	■	■	■		14 成果の向上	19年度当初	親にとって子どもの学力向上は重要かつ重大な関心ごとであり、数値として結果を求めている。親の期待に沿えるよう、内容の充実を図る。	
38	特別支援教育推進事業	学校教育室	8,841	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	障害児教育の指導体制の充実を図る。	

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性	
39	子ども体験教室	ひとつづくり推進室	②教育	668	終了	終了	■■■					自主的活動へ移行	18年度中	学校での自主的活動に移行し、事業終了する。	
40	不登校1/2作戦	学校教育室 学力向上チーム		7,733	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			10 内容の改善	19年度当初	適応指導教室を中心とした不登校児童・生徒への対応体制の整備
41	小中学校英語活動	学校教育室		35,082	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			10 内容の改善	19年度当初	人材確保と教員の研修体制の確立を図り、実施する。
42	キャリア教育推進事業	学校教育室		1,418	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			10 内容の改善	19年度当初	小中学校9年間を見通したキャリア教育の推進を行う。
43	匠伝承事業	観光商工室		1,265	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			10 内容の改善	19年度当初	本取組みは、単に認定することが目的でなく、技術を伝承していくことであり、その手法についての精査が必要である。
44	国保被保険者人間ドック事業	すこやか保健室	③保健	31,328	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			14 成果の向上	19年度当初	早期発見は当然であり、検診結果が事後指導に結びつく健診に改善する。
45	在宅健康管理システム事業	すこやか保健室		3,858	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			18 受益と負担の適正化	19年度当初	一定地域限定の事業であり、受益者負担の必要性の検討と効果の検証を行う。
46	食生活改善推進員事業	すこやか保健室		1,415	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			18 受益と負担の適正化	19年度当初	地区活動の実費負担を検討する。
47	総合集団健康診査事業	すこやか保健室		52,864	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			3 民間委託等の推進	19年度予算	委託することによりコスト削減が見込まれるため、早期委託に向け、検討する。
48	介護予防普及啓発事業	すこやか保健室		346	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			10 内容の改善	19年度当初	健康教室等へ出向き、講座を開催しているが参加者が少ない、如何にして参加者を増やすか、また、ケーブルテレビ利用して啓発するなど、工夫が必要だ。
49	健康福祉まつり	まごころ福祉室	④福祉	483	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			15 効果の検証	19年度当初	効果を検証し、今後の対応方針を決定する。
50	民生委員・児童委員に関する事務	まごころ福祉室		30,634	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			10 内容の改善	19年度当初	委員研修の充実を図り、資質の向上に努める。
51	手話奉仕員養成事業	まごころ福祉室		380	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			10 内容の改善	19年度当初	奉仕員の登録を増やす工夫をする。
52	高齢者共同生活施設支援事業	いきいきシルバー室		15,212	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			10 内容の改善	19年度当初	他の生活支援施設等との運営基準の均衡を図る。
53	広島県福祉のまちづくり条例に伴う事務	みらい都市室		709	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			10 内容の改善	19年度当初	認定基準などを改善する。
54	障害者生活支援事業	まごころ福祉室		7,854	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			13 サービスの向上	19年度当初	市直営としての充実を図る。
55	日常生活用具給付事業	まごころ福祉室		3,105	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			8 事務事業の効率化	19年度当初	制度改正に対応し、事務の効率化も行う。
56	腎臓障害者通院助成金支給事業	まごころ福祉室		3,399	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			10 内容の改善	19年度当初	本事業と福祉タクシー助成制度の公費負担の重複を見直す。
57	ひとり暮らし巡回相談業務	いきいきシルバー室		8,096	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			1 市民と行政の協働	19年度当初	地域包括支援センター、民生児童委員及び地域の自治組織と連携して事業を進める。

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性
58	成年後見制度利用支援事業	いきいきシルバー室	④福祉	268	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	制度の趣旨が住民に伝わっていない面があるため、広報やケーブルテレビを利用した啓発方法の見直しをする。
59	介護認定調査業務	いきいきシルバー室		32,548	事業拡大	要改善	■	■	■	■		8 事務事業の効率化	19年度当初	対象者の増加に対応して委託か調査員の増員か、トータルコストで比較し安価の方を選択する。
60	緊急通報システム体制整備	いきいきシルバー室		5,433	要改善	要改善	■	■	■	■		15 効果の検証	19年度当初	効果を検証し、他の方法も検討する。
61	敬老金支給	いきいきシルバー室		4,579	要改善	事業縮小	■	■	■			内容の改善	19年度中	88歳及び100歳の方を対象に支給しているが、今後益々対象者が増加するなか、支給年齢や支給額の見直しを検討する。
62	高齢者介護慰労金支給事業	いきいきシルバー室		270	要改善	事業縮小	■	■	■			内容の改善	19年度当初	介護保険制度全体の中で廃止を含めて検討する。
63	高齢者外出支援事業	いきいきシルバー室		395	要改善	要改善	■	■	■	■		18 受益と負担の適正化	19年度当初	受益者負担の徴収を検討する。また、対象者が極めて限定されているので運用方法の改善(利用制限の緩和等)が必要。
64	食の自立支援事業	いきいきシルバー室		36,865	要改善	要改善	■	■	■	■		15 効果の検証	19年度当初	在宅の高齢者が自立した生活を送る上での効果を検証し、他のサービスとの利用調整を図る。
65	障害児生活訓練事業	まごころ福祉室		2,949	要改善	要改善	■	■	■	■		7 施設の見直し	19年度当初	実施会場の選定を早期に行う。
66	精神障害者就労促進事業	すこやか保健室		9,429	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	事業の内容は作業所への補助金だが、本来の趣旨は技能習得や生活訓練を通し社会復帰が目的であり、復帰できる条件整備をどうするか検討する。
67	福祉タクシー給付事業	まごころ福祉室		9,693	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	真に歩行困難な者を救済できる方法を検討する。
68	心身障害者就労促進事業	まごころ福祉室	5,305	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■	成果の向上	19年度当初	利用者の障害の程度に見合った就労となるよう、成果の向上を図る。	
69	レセプト点検事務	さわやか市民室	⑤医療	14,603	要改善	要改善	■	■	■	■		3 民間委託等の推進	18年度中	点検員の研修を重ね、民間委託についても検討する。
70	地域連携業務	医事室		10,635	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■	内容の充実	19年度当初	良質な地域医療を目指し医療機関同士での地域医療体制の充実を図ると同時に、福祉機関との連携も図る。
71	休日夜間急患センター運営費補助事業	すこやか保健室		26,810	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度予算	内科診療は医療センターを利用するよう、実施者及び市が啓発の取り組みを強化する。
72	救急医療拠点病院事業	病院企画室		392,644	要改善	要改善	■	■	■	■		13 サービスの向上	19年度当初	医療スタッフを確保し、救急医療体制を充実する。
73	小児救急医療拠点病院事業	病院企画室		113,615	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	開業医との連携も含め、市民のために真に必要な安心の救急医療体制を充実する。
74	医療機器等整備事業	病院企画室		330,936	事業拡大	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度予算	最新医療器具が備えてあるだけでも、住民、特に患者にとっては心強い面がある、より一層の充実を図る。
75	医療施設整備事業	病院企画室		97,002	要改善	要改善	■	■	■	■		8 事務事業の効率化	19年度予算	計画的に実施する。
76	認定看護師育成研修事業	病院企画室		3,506	要改善	要改善	■	■	■	■		14 成果の向上	19年度予算	研修内容を拡大し、最新技術の習得など、研究・研修を重ねて中央病院職員の資質向上を図る。

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性	
77	中央病院ホームページ更新	病院企画室	⑤医療	917	事業拡大	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	営業努力の視点からもホームページの充実が必要である。魅力あるホームページを作成する。	
78	中央病院広報紙・業績集作成	医事室		1,759	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	広く市民に知らせる工夫を図る。	
79	地域懇談会	自治振興室	⑥住民自治・生涯学習	1,205	要改善	要改善	■	■	■	■		1 市民と行政の協働	19年度当初	住民自治組織を主体とした地域コミュニティづくりの場とするとともに、実施回数・時期・テーマ等を熟考し、より効果的な取組としていく。	
80	地域審議会運営事務	自治振興室		3,430	要改善	要改善	■	■	■	■		8 事務事業の効率化	19年度当初	更に効果的で効率的な運営方法とする。	
81	NPO育成	自治振興室		70	事業縮小	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	NPO、ボランティア団体の育成は主要な取り組みであり、NPOの設立支援やその特性などについて積極的にPRを行う。	
82	自治振興活動費補助事業	自治振興室		173,039	事業拡大	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度予算	コミュニティ活動だけではなく、各地域の自主自立を推進していくようなサポートを行い、計画的に補助金の中身について見直しを行っていく。	
83	地域まちづくりビジョン支援補助事業	自治振興室		12,278	事業拡大	要改善	■	■	■	■		1 市民と行政の協働	19年度当初	まちづくりビジョンの実現のために、人的支援・財政的支援を行う。	
84	地域集会所整備事業	自治振興室		4,483	事業拡大	事業縮小	■	■	■				事務事業の効率化	19年度当初	集中と選択により、真に必要な整備を計画的に実施する。
85	まちづくりサポートセンター運営業務	布野支所 地域振興グループ		709	要改善	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度当初	住民自治活動の活性化に向け、更に工夫を凝らした取組を進める。
86	まちづくりサポートセンター運営業務	作木支所 地域振興グループ		14,180	要改善	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度当初	住民自治活動の活性化に向け、更に工夫を凝らした取組を進める。
87	まちづくりサポートセンター運営業務	吉舎支所 地域振興グループ		7,090	要改善	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度当初	住民自治活動の活性化に向け、更に工夫を凝らした取組を進める。
88	まちづくりサポートセンター運営業務	三良坂支所 地域振興グループ		3,545	要改善	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度当初	住民自治活動の活性化に向け、更に工夫を凝らした取組を進める。
89	まちづくりサポートセンター運営業務	三和支所 地域振興グループ		4,254	要改善	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度当初	住民自治活動の活性化に向け、更に工夫を凝らした取組を進める。
90	まちづくりサポートセンター運営業務	甲奴支所 地域振興グループ		14,180	事業拡大	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度当初	住民自治活動の活性化に向け、更に工夫を凝らした取組を進める。
91	地域イベントサポート業務	吉舎支所 地域振興グループ		70	事業縮小	事業縮小	■	■	■				市民の多様な力の活用	19年度当初	住民自治組織等による、自主的で効果的なイベントとして実施できるよう支援を行う。
92	地域イベントサポート業務	三良坂支所 地域振興グループ		3,511	要改善	事業縮小	■	■	■				市民の多様な力の活用	19年度当初	住民自治組織等による、自主的で効果的なイベントとして実施できるよう支援を行う。
93	地域イベントサポート業務	三和支所 地域振興グループ		1,418	要改善	事業縮小	■	■	■				市民の多様な力の活用	19年度当初	住民団体等の主体的な活動を更に促進していく。
94	生涯学習事業	自治振興室	17,479	事業縮小	事業縮小	■	■	■				市民の多様な力の活用	18年度中	住民自治組織等へのアウトソーシングにより、市民主体の活動として、市の関与を縮小していく。	
95	市立図書館蔵書整備	社会教育室	34,327	要改善	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度当初	市民にニーズに即応した蔵書をそろえる。	

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性
96	図書館システム構築事業	社会教育室	⑥ 生涯学習・自治		要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■		9 事業の迅速化	18年度中	図書館新システムを早期に立ち上げ、図書貸し出しサービスの向上を図る。
97	図書館だより発行	社会教育室		70	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■		10 内容の改善	19年度当初	単独の紙媒体で発行する必要性を検証し、ホームページや広報みよし、ケーブルテレビなどの媒体によるPRを強化する。
98	図書館運営企画	社会教育室		58,876	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■		13 サービスの向上	19年度当初	利用者のニーズに沿うとともに特色ある運営を行う。
99	さわやかこども劇場開催に関する事務	社会教育室	⑦ 芸術・文化	1,113	要改善	事業縮小	■■■	■■■	■■■			内容の改善	19年度当初	工夫を凝らし、計画的に実施していく。
100	市民祭・文化祭	文化振興室		567	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■		17 コストの削減	19年度予算	自主財源確保の取組を継続して行う。
101	文化連盟支援事業	文化振興室		4,116	要改善	事業縮小	■■■	■■■	■■■			コストの削減	19年度予算	自主財源確保の取組を継続して行う。
102	文化財保護事業	社会教育室		10,233	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■		14 成果の向上	19年度予算	歴史的遺産や伝統文化の保存・保護及び観光・交流資源としての活用を図る。
103	文化団体の育成・支援	文化振興室		8,035	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■		17 コストの削減	19年度予算	文化施設を効果的に活用するとともに、利用者負担の見直し、自主財源の確保、指定管理者との協力関係の構築等を行う。
104	国際交流推進業務 (財団法人三次国際交流協会)	秘書広報担当		10,635	事業拡大	事業拡大	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	事業内容の拡大	19年度予算	異文化交流から更に発展させて、産業経済分野の知識・技術の交流を含め、戦略的な交流を進めるなど内容の見直しを積極的に進める。
105	平和推進事業	ひとつづくり推進室		9,142	事業拡大	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■		10 内容の改善	19年度当初	平和教育は今一番求められるものであり、次世代の子どもたちに、生命の大切さを認識させることで、凶悪な犯罪を起こさない環境づくりを今後も行っていく。
106	地域相談業務	自治振興室	212	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■		14 成果の向上	19年度当初	関係部署や支所との連携を強化し、情報を共有できる体制づくりを行う。	
107	ひと・かがやきフェスタ	ひとつづくり推進室	6,458	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■		15 効果の検証	19年度当初	事業目的と市民意識の分析が必要。	
108	外国人施策に関する事務	ひとつづくり推進室	987	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■		13 サービスの向上	19年度当初	外国人のニーズを把握し、計画的に住みやすい環境づくりに努める。	
109	市民無料法律相談	ひとつづくり推進室	826	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■		10 内容の改善	19年度当初	利用状況などからニーズを的確につかみ、受益者負担も考える中、開催回数について検討する。	
110	女性相談業務	ひとつづくり推進室	2,378	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■		10 内容の改善	19年度当初	PRを含め相談しやすい環境と、的確な判断のための連携・研修を進める。	
111	男女共同参画推進事業	ひとつづくり推進室	10,120	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■		10 内容の改善	19年度当初	継続的な取り組みと関心を高める工夫が大切。	
112	6年生陸上記録会	社会教育室	⑨ スポーツ	2,118	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■		10 内容の改善	19年度予算	目的を効率よく達成できる手法を検討し、見直しを行う。
113	三次駅伝競走大会運営費補助金	社会教育室		624	要改善	事業縮小	■■■	■■■	■■■			コストの削減	19年度予算	補助金の見直しを検討をする。
114	みよし運動公園整備	みらい都市室		1,039,685	事業拡大	事業拡大	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■	計画的に拡大	19年度中	野球場整備等市民ニーズを反映し、子どもたちに夢を与える整備を進める。

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性	
115	灰塚ダム周辺整備事業	政策担当	⑩ 観光	10,974	要改善	終了	■ ■ ■ ■					国土交通省による周辺整備事業は終了	18年度中	国土交通省による周辺整備事業完了後は、ダム湖を重要な観光資源や教育資源として有効利用するための施策を展開し、周辺地域の活性化を図ることが必要。	
116	大型観光キャンペーン事業(秘書広報担当)	秘書広報担当		57,689	要改善	事業拡大	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	成果の向上	19年度中	平成17年度・18年度の取組による効果などを整理し、「また来ていただける三次」づくりのため部署間の連携を深め更なる観光資源の魅力アップに向けた情報発信に取り組む。
117	観光商工に関する業務	三良坂支所地域振興グループ		283	要改善	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			10 内容の改善	19年度当初	本年度完成する灰塚ダムなどの地域資源を生かした取組を新たに行う必要がある。
118	特産品による美容料理開発事業	観光商工室		1,768	要改善	事業縮小	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■				内容の改善	19年度当初	先ず、消費者のニーズを掴む取組をすることが先決である。
119	大型観光キャンペーン事業(観光商工室担当)	観光商工室		3,770	要改善	事業拡大	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	成果の向上	19年度中	平成17・18年度における広報活動とホスピタリティーの育成により、着実に観光客の増につながっており、新たな発想で三次の魅力を積極的に発信していく。
120	江の川文化圏会議業務	観光商工室		675	要改善	事業縮小	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■				効果の検証	19年度当初	市独自の取組へ移行していく。
121	備北地区観光連絡協議会	観光商工室		1,468	要改善	廃止	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■					関係団体と調整	18年度中	関係団体と調整して廃止する。
122	集落法人経営支援事業	ふるさと農林室	⑪ 農林畜産業等		事業拡大	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■		10 内容の改善	19年度当初	その他の集落法人化に向けた支援策と合わせて、有効な支援を検討する必要がある。	
123	肉用牛ブランド化推進事業	ふるさと農林室		6,386	要改善	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			14 成果の向上	19年度当初	後継者の育成に向けた取組を推進する必要がある。
124	フードフェスタ参加	ふるさと農林室		1,313	事業縮小	事業縮小	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■				市民と行政の協働	19年度当初	各地域の生産者組織が主体的に参加していくよう働きかけが必要である。
125	ふるさとの食づくり推進事業	ふるさと農林室		2,134	事業拡大	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			10 内容の改善	19年度当初	布野の道の駅では、ふるさとバイキングが好評であるが、人間の食に対する思いは常に変化していくもので、その変化を認識し、改良を加えていくことが必要で考える。
126	三次農産物ブランド認証制度	ふるさと農林室		354	事業拡大	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			15 効果の検証	19年度当初	取組がスタートとして2年目を迎えても、ブランド認証制度の優位性が検証されていない中で拡大はありえない。まず、方針を決めて推進することが必要である。
127	産地づくり対策交付金	ふるさと農林室		175,400	要改善	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			1 市民と行政の協働	19年度当初	先ず、生産者が経営感覚を身につけ販売展開していくことが重要であり、そのためにも個人での取組でなく、組織的な取組が行えるよう、行政が支援していくことが必要である。
128	新規就農総合対策事業	ふるさと農林室		1,870	事業拡大	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			10 内容の改善	19年度当初	将来に渡って地域に根ざす人が求められることから、まず、希望者の適正化研修を行うことが必要であり、その研修を終了した者に対して支援するシステムの構築が不可欠。
129	認定農業者育成事業	ふるさと農林室		8,000	要改善	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			10 内容の改善	19年度当初	若手を中心としたの担い手の育成が重要であり、これに向けた取組みを模索する必要がある。
130	農地集積・保全管理	ふるさと農林室		1,483	事業拡大	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			14 成果の向上	19年度当初	本事業で得られた成果を生かして、農業経営の効率化を図る。
131	米生産調整	ふるさと農林室		7,357	要改善	事業縮小	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■				内容の改善	19年度当初	三次ブランド米の推進をはかり、農家所得の向上を目指すためには、生産調整は徐々に縮小していく必要がある。
132	広島県農業会議に関すること	農業委員会事務局		1,229	要改善	事業縮小	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■				内容の改善	19年度中	事務・権限移譲や構造改革特区提案の活用など、今後の方向性を検討する。
133	農家相談日に関すること	農業委員会事務局		141	要改善	事業縮小	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■				内容の改善	19年度当初	相談日の相談件数から判断してを相談日の指定をせず、いつでも相談を受けられる体制を整備する。今後は、廃止を含めて通常業務の範囲内で可能かどうか検討する。

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性	
134	農地保有合理化促進事業	農業委員会事務局	⑪ 農林畜産業等	283	要改善	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■		13 サービスの向上	19年度当初	広報を充実し農業者へのサービス向上に努める。	
135	さんそんネット関係業務	布野支所 地域振興グループ		70	事業拡大	事業縮小	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■				成果の向上	19年度当初	費用対効果の検証と活用方法の改善が必要である。
136	ふるさとランチ	ふるさと農林室		10,755	終了	終了	■ ■ ■ ■						地域の自主的な取組へ移行	18年度中	地域の自主的な取組へ移行
137	地産地消の推進	ふるさと農林室		709	事業拡大	事業拡大	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■		事業内容の拡大	19年度当初	市内で消費できるシステムづくりを推進し、生産者の顔が見える「安全・安心な農産物」を提供していくことが、農家所得の向上にもつながり、後継者も育成できる。
138	特産品の加工・販売振興(君田)	地域整備グループ		8,994	要改善	事業縮小	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■				市民の多様な力の活用	19年度予算	君田町「森の食菜館」を拠点とする特産品の加工・販売については、市の関与を見直し、団体等の自主運営を促進する。
139	アスパラ価格補償支援事業	ふるさと農林室		4,772	事業拡大	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			15 効果の検証	19年度当初	生産者が減少する中で、将来にわたってアスパラ推奨の必要性の有無を検証する必要がある。
140	経営構造対策事業(調査分析活動)	ふるさと農林室		15,829	終了	終了	■ ■ ■ ■						5年間で終了	18年度中	本事業は5年間で終了する。
141	地域営農集団育成	ふるさと農林室		1,383	事業拡大	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			15 効果の検証	19年度当初	これまでの取組を検証するとともに、今後の施策を模索していく必要がある。
142	特産品化工事業6次産品化業務	ふるさと農林室		1,454	事業拡大	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			15 効果の検証	19年度当初	既に各地域においては特産品が作られており、まず、検証を行う中で、販売拡大にむけた取組を展開する必要がある。
143	農業者年金事務	農業委員会事務局		724	要改善	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			10 内容の改善	19年度当初	手続きの助言・指導を充実する。
144	耕畜連携支援モデル事業	ふるさと農林室		1,117	要改善	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			15 効果の検証	19年度当初	モデル事業として実施したのもであるが、今後本市にとって農地の荒廃化を防止する意味で有効な手段であるか検証する必要がある。
145	小規模農業基盤整備事業	ふるさと農林室		110,654	事業拡大	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			10 内容の改善	19年度当初	農道、用排水路等が老朽化したものが多く、改修が必要となってくる施設も多くでているなかで、要望すべてに答えていくこととなると、際限もなく、一定の基準を設ける必要がある。
146	新農業水利システム	ふるさと農林室		8,194	事業拡大	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			10 内容の改善	19年度予算	施設の老朽化などに伴う市民ニーズが高くなる。しかしながら、全てに対応することにも限度があり、改修基準を定めて実施する必要がある。
147	中山間地域等直接支払事業	ふるさと農林室		484,200	事業拡大	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			15 効果の検証	19年度当初	活用内容を十分精査する必要がある。一般財源を投入する以上、その費用対効果の検証は必須である。
148	内水面漁業振興	ふるさと農林室		150,553	要改善	事業縮小	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■				内容の改善	19年度当初	市の関与のあり方を見直す必要がある。
149	農道台帳整備事業	ふるさと農林室	141	事業拡大	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			8 事務事業の効率化	19年度当初	市道台帳とあわせて検討する。	
150	森林整備地域活動支援交付金	ふるさと農林室	34,854	要改善	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			15 効果の検証	19年度当初	森林所有者の意識調査を実施する中で、事業の必要性を検証し、その有効策を講じる必要がある。	
151	地域木材利用建物促進対策事業	ふるさと農林室		事業拡大	終了	■ ■ ■ ■						単年度事業	18年度中	新規事業へ移行し、地域木材利用促進に取り組む。	
152	濃密林間伐事業	ふるさと農林室	6,708	事業拡大	要改善	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			15 効果の検証	19年度当初	まず、取組みの成果の検証を優先することが必要である。	

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性	
153	森林施業計画	ふるさと農林室	⑪ 農林畜産業等	3,912	事業拡大	要改善	■	■	■	■		8 事務事業の効率化	19年度当初	森林所有者の意識調査を踏まえ、整備計画を推進していく箇所を検討する必要がある。	
154	木とのふれあい促進事業	ふるさと農林室		1,450	事業拡大	要改善	■	■	■	■		15 効果の検証	19年度当初	事業効果の検証を行い、内容を検討する必要がある。	
155	林道整備事業(東入君, 高丸, 伊賀和志, 香淀, 黒鞆, 大忠平石)	ふるさと農林室		118,655	要改善	要改善	■	■	■	■		15 効果の検証	19年度当初	費用対効果や、有効性について検証する必要がある。	
156	林道台帳整備事業	ふるさと農林室		141	事業拡大	要改善	■	■	■	■		8 事務事業の効率化	19年度当初	市道・農道と併せて検討する。	
157	占用改築境界立会	ふるさと農林室		70	要改善	要改善	■	■	■	■		9 事業の迅速化	19年度当初	更に、迅速、適正な審査を行っていく。	
158	工場立地促進事業	観光商工室	⑫ 商工業	17,303	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■	取組の拡大	19年度中	定住促進の意味でも有効な事業であるため、取組を拡大する。	
159	広島県企業立地推進協議会	観光商工室		504	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■	取組の拡大	19年度中	定住促進の意味でも有効な事業であるため、取組を拡大する。	
160	工業団地等企業立地奨励事業	観光商工室		18,980	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■	取組の拡大	19年度中	定住促進の推進に有効な事業であるため、取組を拡大する。	
161	三次Ⅲ期地区工業団地への企業誘致促進	観光商工室		724	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■	取組の拡大	19年度中	定住促進の推進に有効な事業であるため、取組を拡大する。	
162	新規産業創出・ベンチャー企業育成事業	観光商工室		2,543	要改善	要改善	■	■	■	■		15 効果の検証	19年度当初	効果の検証を行い、活用しやすい制度とする。	
163	住宅・店舗リフォーム資金補助事業	観光商工室		6,954	要改善	終了	■	■	■	■			本年度で終了	18年度中	本制度は、緊急経済対策として期間限定で導入した事業である。
164	空き店舗チャレンジショップ運営補助事業	観光商工室		2,709	事業拡大	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	市内全域の商店街を対象とすることも必要であるが、今の段階では三次町本通を中心に推進していく、選択と集中を図っていく必要がある。	
165	空店舗対策補助事業	観光商工室		3,425	事業拡大	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	利用しやすい制度としての見直しと、ある程度地域を限定とした制度とすることも検討する必要がある。	
166	勤労者生活安定支援事業	観光商工室		80,141	事業縮小	事業縮小	■	■	■	■		内容の改善	19年度当初	継続して実施するが、利用者が少ないため、今後は廃止も含めて内容を検討する。	
167	イノベーション会議運営事務	観光商工室		2,772	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	県立広島大学との連携をしているが、今後早稲田大学との基本協定の締結により、早稲田大学との産学官連携も進めていく必要がある。	
168	中小企業融資支援制度設置事業	観光商工室	3,381	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	ニーズに応じて制度を見直す。		
169	江の川水質汚濁防止連絡協議会に関すること	あんしん建設室	⑬ 資源循環保全	87	要改善	事業縮小	■	■	■			内容の改善	19年度当初	協議会への関与は事故発生に対処する活動にとどめる。	
170	環境クリーンフェスタ	かいてき環境室		2,468	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	子どもから大人まで楽しんで学べる改善が必要。	
171	環境審議会に関する事務	かいてき環境室		764	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	審議会において積極的な意見をいただき、常に見直しを進める。	

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性	
172	不法投棄防止対策パトロール事業	資源リサイクル室	⑬ 環境保全・資源循環	4,731	事業拡大	要改善	■	■	■	■		14 成果の向上	19年度当初	ポイ捨て禁止条例の普及に努める。また、市民・事業者などと協力してごみの減少について取組を進める。	
173	環境教育推進事業	かいてき環境室				要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	子どもたちが興味を持って環境について学べるように取り組む。
174	環境料理教室事業	かいてき環境室				要改善	事業縮小	■	■	■			効果の検証	19年度当初	環境保全の啓発手段として適当とは考えられず、廃止年度を決め、徐々に縮小する。
175	公害対応に関する業務	三良坂支所地域振興グループ		11	事業縮小	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度当初	環境意識の啓発に努める。
176	建設リサイクル法に関すること	みらい都市室		2,127	要改善	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度当初	パトロールの徹底と指導・啓発内容を充実させる。
177	ISO14001推進事業	かいてき環境室		5,669	事業拡大	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度当初	認定直後の取組みは庁内の推進されていたが、各職場の検証を行う中で、取組み施設の拡大についてもっと検討を要する。
178	環境衛生施設改善補助金(ごみ集積場)	資源リサイクル室		2,596	要改善	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度当初	環境、美観などにも配慮する。
179	生ごみ処理機器購入費補助金	資源リサイクル室		4,417	要改善	要改善	■	■	■	■			15 効果の検証	19年度当初	効果・利用状況について検証する。
180	買い物袋持参・ノー包装運動推進事業	資源リサイクル室		1,983	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■	■	利用の拡大	19年度当初	ごみの減量に向けてPRに努める。
181	消防ポンプ積載車更新	企画調整担当		15,841	要改善	要改善	■	■	■	■			17 コストの削減	19年度予算	現状を見直し、計画的な整備により経費削減を図る。
182	消防団事務	企画調整担当	6,121	要改善	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	18年度中	常備消防との連携を含め、効率的な事務処理を進める。	
183	水防事業	企画調整担当	15,474	要改善	要改善	■	■	■	■			5 組織・機構の見直し	19年度当初	組織内や関係機関との更なる情報の共有・活用に努め、市民の安心・安全を築くため、体制の整備・改善を行う。	
184	排水機場の維持管理	企画調整担当	6,778	事業拡大	要改善	■	■	■	■			14 成果の向上	19年度当初	維持管理における点検作業などについて、効果・効率性の向上を図る。	
185	防火水槽整備事業(40トン有蓋)	企画調整担当	19,254	要改善	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	19年度当初	計画的な整備を行う。	
186	防災会議	企画調整担当	168	要改善	要改善	■	■	■	■			14 成果の向上	19年度当初	関係機関からの意見把握に努め、会議内容の充実を図る。	
187	防災行政無線等	企画調整担当	35,515	要改善	事業縮小	■	■	■				事務事業の効率化	19年度当初	大規模な修繕等を行わず、CATVの活用への転換を検討する。	
188	防災無線業務	君田支所 総合調整グループ	709	要改善	事業縮小	■	■	■				事務事業の効率化	19年度当初	大規模な修繕等を行わず、CATVの活用への転換を検討する。	
189	オフトーク放送関係業務	布野支所 総合調整グループ	709	要改善	事業縮小	■	■	■				事務事業の効率化	19年度当初	大規模な修繕等を行わず、CATVの活用への転換を検討する。	
190	オフトーク放送関係業務	作木支所 総合調整グループ	1,418	要改善	事業縮小	■	■	■				事務事業の効率化	19年度当初	大規模な修繕等を行わず、CATVの活用への転換を検討する。	

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性	
191	防災行政無線関係業務	三良坂支所地域振興グループ	⑭ 防災・安全	1,418	要改善	事業縮小	■	■	■			事務事業の効率化	19年度当初	大規模な修繕等は行わず、CATVの活用への転換を検討する。	
192	防災行政無線関係業務	三和支所 総合調整グループ		283	要改善	事業縮小	■	■	■				事務事業の効率化	19年度当初	大規模な修繕等は行わず、CATVの活用への転換を検討する。
193	消防・防災関係業務	君田支所 総合調整グループ		2,127	事業拡大	要改善	■	■	■	■			1 市民と行政の協働	18年度中	消防団の役割も大きいですが、すべての市民が安全に安心して暮らすために、今後は、自主防災組織の組織化の推進など地域防災力の強化が必要である。
194	消防・防災関係業務	作木支所 総合調整グループ		709	要改善	要改善	■	■	■	■			1 市民と行政の協働	19年度当初	消防団の役割も大きいですが、すべての市民が安全に安心して暮らすために、今後は、自主防災組織の組織化の推進など地域防災力の強化が必要である。
195	消防・防災関係業務	吉舎支所 総合調整グループ		1,418	要改善	要改善	■	■	■	■			1 市民と行政の協働	19年度当初	消防団の役割も大きいですが、すべての市民が安全に安心して暮らすために、今後は、自主防災組織の組織化の推進など地域防災力の強化が必要である。
196	消防・防災関係業務	三和支所 総合調整グループ		709	要改善	要改善	■	■	■	■			1 市民と行政の協働	19年度当初	消防団の役割も大きいですが、すべての市民が安全に安心して暮らすために、今後は、自主防災組織の組織化の推進など地域防災力の強化が必要である。
197	消防・防災関係業務	甲奴支所 総合調整グループ		709	事業拡大	要改善	■	■	■	■			1 市民と行政の協働	19年度当初	消防団の役割も大きいですが、すべての市民が安全に安心して暮らすために、今後は、自主防災組織の組織化の推進など地域防災力の強化が必要である。
198	雪害等緊急対策事業	あかるい住宅室			終了	終了	■	■	■				期間限定	18年度中	事業は今年度で終了するが、実績を検証し、今後の取組に生かす。
199	消防格納庫整備事業	企画調整担当		2,861	要改善	要改善	■	■	■	■			17 コストの削減	19年度予算	近隣施設の有効活用を含め、計画的な整備を行う。
200	子どもの安全支援事業	企画調整担当			要改善	事業拡大	■	■	■	■	■		取組の拡大	19年度当初	市の役割等を整理し、市民の協力を得ながら効果的な事業としていく。
201	交通安全の推進	企画調整担当		7,375	要改善	要改善	■	■	■	■			1 市民と行政の協働	19年度当初	市民主体の取り組みを促進する。
202	防犯事業	企画調整担当		10,656	要改善	要改善	■	■	■	■			1 市民と行政の協働	19年度当初	警察や市で抱えられるものでなく、地域での防犯気運の醸成、その取り組みを促進していく。
203	交通安全・防犯関係業務	君田支所 総合調整グループ		709	事業拡大	要改善	■	■	■	■			1 市民と行政の協働	19年度中	交通安全・防犯については、犯罪の抑止・防止機能を高めるため、自治組織を中心に地域ぐるみでの相互の助け合いによる住民自らの取組を促進していく。
204	交通安全・防犯関係業務	布野支所 総合調整グループ		354	要改善	要改善	■	■	■	■			1 市民と行政の協働	19年度中	交通安全・防犯については、犯罪の抑止・防止機能を高めるため、自治組織を中心に地域ぐるみでの相互の助け合いによる住民自らの取組を促進していく。
205	交通安全・防犯関係業務	作木支所 総合調整グループ		354	要改善	要改善	■	■	■	■			1 市民と行政の協働	19年度中	交通安全・防犯については、犯罪の抑止・防止機能を高めるため、自治組織を中心に地域ぐるみでの相互の助け合いによる住民自らの取組を促進していく。
206	交通安全・防犯関係業務	吉舎支所 総合調整グループ		354	要改善	要改善	■	■	■	■			1 市民と行政の協働	19年度中	交通安全・防犯については、犯罪の抑止・防止機能を高めるため、自治組織を中心に地域ぐるみでの相互の助け合いによる住民自らの取組を促進していく。
207	交通安全・防犯関係業務	三良坂支所地域振興グループ		70	要改善	要改善	■	■	■	■			1 市民と行政の協働	19年度中	交通安全・防犯については、犯罪の抑止・防止機能を高めるため、自治組織を中心に地域ぐるみでの相互の助け合いによる住民自らの取組を促進していく。
208	交通安全・防犯関係業務	三和支所 総合調整グループ		212	要改善	要改善	■	■	■	■			1 市民と行政の協働	19年度中	交通安全・防犯については、犯罪の抑止・防止機能を高めるため、自治組織を中心に地域ぐるみでの相互の助け合いによる住民自らの取組を促進していく。
209	・消費生活情報整備体制事業・消費生活相談事業	ひとつづくり推進室		9,146	要改善	要改善	■	■	■	■			13 サービスの向上	19年度当初	専門性を含め相談体制の充実を図る。

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性
210	アスベスト緊急対策事業	あかるい住宅室	⑭ 安 防 全 災	/	事業拡大	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	アスベスト対策にかかる事業に対し、補助や融資を行うこの事業の必要性を、より多くの方に認識してもらい、制度の有効活用を進める。
211	消火栓新設	企画調整担当			5,176	事業拡大	要改善	■	■	■	■		8 事務事業の効率化	19年度当初
212	生活交通確保対策事業	自治振興室		195,604	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	安全・便利で環境にやさしい交通体系を確立し、市内外の移動時間を短縮するよう、運行形態などの見直しを行う。
213	三次市民タクシー運行事業	自治振興室		1,425	要改善	要改善	■	■	■	■		11 事務事業の統合	19年度中	特定地域への限定的な措置となっているため、将来的には他事業との統合等の整理を行う。
214	君田地区生活バス、へき地患者輸送バス運行管理業務	君田支所 総合調整グループ		354	廃止	終了	■	■	■	■		他事業への移行	17年度中	君田地区の生活バス、へき地患者輸送バス運行は、平成17年度で市民バス事業へ移行した。
215	三良坂地区生活バス運行管理業務(デマンド型バス)	三良坂支所地域振興グループ		709	事業拡大	要改善	■	■	■	■		13 サービスの向上	19年度当初	今後も、利用者サービスを第一に考え、絶えず見直し、料金・運行形態等あらゆる面からの見直し・改善をしていく。
216	作木地区市民バス運行管理業務(福祉バス・スクールバス)	作木支所 総合調整グループ		886	要改善	要改善	■	■	■	■		13 サービスの向上	19年度当初	今後も、利用者サービスを第一に考え、絶えず見直し、料金・運行形態等あらゆる面からの見直し・改善をしていく。
217	芸備線対策協議会	自治振興室		1,829	要改善	要改善	■	■	■	■		14 成果の向上	19年度当初	人が乗車するようなイベントや特別な列車(広島から美術館等へ)を考えるなど、利便性の向上や利用促進に取り組むことが必要である。
218	三江線改良促進利用期成同盟会	自治振興室		359	要改善	事業縮小	■	■	■	■		成果の向上	19年度当初	利便性の向上と利用促進に成果のある取組を行う。
219	福塩線対策協議会	自治振興室		309	要改善	事業縮小	■	■	■	■		成果の向上	19年度当初	利便性の向上と利用促進に成果のある取組を行う。
220	県道新設改良事業(権限移譲)	あんしん建設室	107,090	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■	権限移譲の拡大	19年度当初	権限移譲の取組を拡大し、計画的に改良を実施する。	
221	甲奴地区生活バス路線運行業務、福祉バス運行事務	甲奴支所 総合調整グループ	20,892	要改善	要改善	■	■	■	■		13 サービスの向上	19年度当初	今後も、利用者サービスを第一に考え、絶えず見直し、料金・運行形態等あらゆる面からの見直し・改善をしていく。	
222	市道維持管理業務	君田支所 地域整備グループ	19,787	事業拡大	要改善	■	■	■	■		3 民間委託等の推進	19年度予算	マイロードシステムの充実や民間委託を一層推進するなど、より効率的な手法を進める。	
223	市道維持管理業務	布野支所 地域整備グループ	17,051	要改善	要改善	■	■	■	■		3 民間委託等の推進	19年度予算	マイロードシステムの充実や民間委託を一層推進するなど、より効率的な手法を進める。	
224	市道維持管理業務	作木支所 地域整備グループ	23,038	事業拡大	要改善	■	■	■	■		3 民間委託等の推進	19年度予算	マイロードシステムの充実や民間委託を一層推進するなど、より効率的な手法を進める。	
225	市道維持管理業務	三良坂支所地域振興グループ	12,592	事業拡大	要改善	■	■	■	■		3 民間委託等の推進	19年度予算	マイロードシステムの充実や民間委託を一層推進するなど、より効率的な手法を進める。	
226	市道維持管理業務	三和支所 地域整備グループ	20,226	要改善	要改善	■	■	■	■		3 民間委託等の推進	19年度予算	マイロードシステムの充実や民間委託を一層推進するなど、より効率的な手法を進める。	
227	市道維持管理業務(危険木等処理)	甲奴支所 地域整備グループ	905	要改善	要改善	■	■	■	■		3 民間委託等の推進	19年度予算	マイロードシステムの充実や民間委託を一層推進するなど、より効率的な手法を進める。	
228	市道維持管理業務	甲奴支所 地域整備グループ	5,956	事業拡大	要改善	■	■	■	■		3 民間委託等の推進	19年度予算	優先路線の見直しを行い、効率的に実施する。	

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性	
229	都市計画道路上原順万地線整備	みらい都市室	⑮ 地域交通	258,205	事業拡大	要改善	■	■	■			9 事業の迅速化	完了予定年度	地元の理解の上、早期の事業完成に努める。	
230	「土木の日」に関すること	あんしん建設室		567	要改善	事業縮小	■	■	■				市の関与を見直す	18年度中	実施主体は国土交通省であるので、市の関与は縮小していく。
231	県道維持管理(権限移譲)	あんしん建設室		114,037	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■		権限移譲の拡大	19年度当初	権限移譲の取組を拡大するとともに、委託方法などを見直し経費の削減も行う。
232	交通安全施設整備事業	あんしん建設室		15,903	事業拡大	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	19年度当初	優先順位を定め、計画的に実施する。
233	道路新設改良事業	あんしん建設室		1,828,161	事業拡大	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度当初	整備基準を定め、計画的に実施する。
234	マイロードシステム	あんしん建設室		70	要改善	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度中	実施距離が延びるよう、PRを強化する。
235	吉舎油木線改良促進期成同盟会に関すること	あんしん建設室		263	事業縮小	事業縮小	■	■	■				終期の設定	19年度中	同盟会の解散も視野に入れ、今後の在り方を検討する。
236	市道・橋梁等維持事業	あんしん建設室		178,419	事業拡大	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度当初	優先順位を定め、計画的に実施する。
237	市道の補修管理	あんしん建設室		122,308	要改善	要改善	■	■	■	■			3 民間委託等の推進	19年度予算	早期発見、早期修繕を図り、民間委託をより一層進める。
238	主要地方道甲山甲奴上市線改良促進期成同盟会に関すること	あんしん建設室		181	事業縮小	事業縮小	■	■	■				終期の設定	19年度中	平成17年度に要望活動を行っているが成果を検証し、解散も視野に入れ今後の在り方を検討する。
239	除雪業務	あんしん建設室		140,181	要改善	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	18年度中	除雪基準に沿って効率よく実施する。
240	生活道路整備補助金	あんしん建設室		6,560	要改善	要改善	■	■	■	■			9 事業の迅速化	18年度中	終期を見越して、早期に実施する。
241	土木協会に関すること	あんしん建設室		2,332	要改善	事業縮小	■	■	■				終期の設定	19年度中	協会の今後のありかたを検討し、解散又は支部の廃止を検討する。
242	道路・河川期成同盟会事務局	あんしん建設室		3,385	要改善	事業縮小	■	■	■				内容の改善	19年度当初	従来の改良要望のみの活動を改め、政策提案を主体とした活動に移行する。
243	道路河川の占用改築	あんしん建設室		1,418	要改善	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	19年度当初	無断占用に対する対応を検討するとともに、事務改善を進め、効率的に実施する。
244	道路台帳	あんしん建設室		24,940	事業拡大	要改善	■	■	■	■			15 効果の検証	19年度当初	課題認識の早期解決と費用対効果を検証し、システム整備の方向性を明らかにする。
245	道路補修業務(謝礼)	あんしん建設室		42,677	要改善	要改善	■	■	■	■			17 コストの削減	19年度予算	地域に密着した道路はできる限り地元が管理する体制を整える。また、事業費を抑えるための単価見直しを検討する。
246	府中世羅三和線整備促進期成同盟会に関すること	あんしん建設室	184	事業縮小	事業縮小	■	■	■				活動内容の改善	19年度当初	従来の改良要望のみの活動を改め、政策提案を主体とした活動に移行する。	
247	隣市との境界確認	管財室	の⑮ 道州 の都 りへ	1,418	要改善	要改善	■	■	■	■		9 事業の迅速化	19年度当初	早急に解決していく。	

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性	
248	尾道松江線事業の促進	あんしん建設室	⑬道州のりへ	7,110	事業拡大	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	地元調整を図り、住民理解の上、早期開通を図る。	
249	三次駅周辺整備事業	政策担当		7,850	事業拡大	要改善	■	■	■	■		9 事業の迅速化	19年度当初	市のエントランス(玄関)整備事業として、民間活力の活用を図りながら計画的に事業を実施していく。また、国道183号の拡幅工事にあわせて市道274号と中原踏切の改良も急がれる。	
250	ホームページ運営	秘書広報担当	⑰高度情報化	7,090	事業拡大	要改善	■	■	■	■		2 徹底した情報公開	19年度当初	ホームページに対する利用者の声を充分に把握しリアルタイムで詳細な情報が得られる使いやすいホームページを構築することが大切である。(アクセス数が確認できるシステムと定期チェック実施)	
251	市広報紙の発行事業	秘書広報担当		46,602	要改善	要改善	■	■	■	■		17 コストの削減	19年度予算	広報紙は確実に市民周知できる広報媒体であるがタイムリー性に欠ける。ホームページや放送媒体など即時性を持つものとの効果的な使い分けについての整理が必要。	
252	情報処理(申告受付支援システム)	情報処理システム準備室		10,331	要改善	要改善	■	■	■	■		8 事務事業の効率化	19年度当初	新システムへの移行を確実にを行うとともに利便性の向上を図る。	
253	基幹業務系システム見直し	情報室		25,235	事業拡大	要改善	■	■	■	■		8 事務事業の効率化	19年度当初	事務の効率化、サービスの向上につながるよう、関係部局と連携して進める。	
254	行政LAN運用事業	情報室		68,866	要改善	要改善	■	■	■	■		8 事務事業の効率化	19年度当初	効率的で利便性のあるものとして利活用を進める。	
255	地域イントラネット活用	情報室		99,071	事業拡大	要改善	■	■	■	■		14 成果の向上	19年度当初	利用実態の詳細を把握し、機能が十分に活用できるようPRを含め、市民に人気のあるシステムとなるよう改善を進める。	
256	地域情報化事業(CATV加入促進)	情報室		18,015	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■		加入促進の拡大	18年度中	情報の発信・共有・収集等を進めるため、さらに積極的な加入の促進に取り組む。
257	地域情報化事業(CATV施設整備)	情報室		1,930,876	事業拡大	要改善	■	■	■	■			9 事業の迅速化	18年度中	工事期間が最少となるよう計画的に事業を進める。併せてCATVを使ったサービス充実のための改善について常に取り組む。
258	電子自治体構築	情報室		18,152	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■		事務事業の効率化	19年度当初	市民サービスの向上や行政事務の効率化のため、積極的に事業を進める。
259	情報処理(台帳管理システム)	情報処理システム準備室		2,502	要改善	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	19年度当初	情報の適切な管理・活用に努め、効率的な処理を行う。
260	電子入札業務	管財室	12,732	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■		事業の拡大	19年度当初	全面導入する。	
261	セキュリティポリシー普及事業	情報室	283	事業拡大	要改善	■	■	■	■			6 職員の意識改革	18年度中	研修などによりマナーの向上と意識啓発を進める。	
262	個人情報保護制度の推進	総務室	4,431	要改善	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度当初	監理・研修・啓発に改善を加えながら取り組む。	
263	みらさか土地区画整理事業	みらい都市室	⑱都市の魅力	166,687	要改善	要改善	■	■	■	■		8 事務事業の効率化	19年度中	市有地部分の有効活用とコストの軽減を図る。	
264	景観条例に基づく大規模行為の届出に関すること	みらい都市室		418	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度中	更に制度自体の広報・啓発を行い、社会的な認知度を高める。	
265	開発行為許可/宅地造成工事許可	みらい都市室		1,772	要改善	要改善	■	■	■	■		9 事業の迅速化	19年度当初	地域の実情に即した指導等を行うとともに、事務処理の迅速化を図る。	
266	屋外広告物許可	みらい都市室		1,418	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	市内一円で実施し、無許可広告物のチェック体制の充実を図る。	

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性	
267	三次町歴史的地区環境整備街路事業	みらい都市室	⑱ 都市の魅力づくり	334,788	事業拡大	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■		10 内容の改善	19年度中	地元商店街と協力し、魅力ある商店として復活させるには、何が足りないか検討し、課題を見つめ直す。	
268	違反建築物に対する措置（指導、命令、処分等）	みらい都市室		3,545	事業拡大	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			10 内容の改善	19年度当初	違反防止に向けた啓発を強化する。
269	建築確認事務事業	みらい都市室		13,258	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			8 事務事業の効率化	19年度当初	職員の技術能力の向上と専門職員（建築主事）の育成を行う。
270	ほのぼの住宅補助金	あかるい住宅室		577	要改善	終了	■■■■						終期の設定	20年度まで	経過措置として実施する。
271	・公営住宅ストック総合改善事業・改良住宅ストック総合改善事業	あかるい住宅室		13,635	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			10 内容の改善	19年度当初	住宅政策全体での見直しを行い、計画的に実施する。
272	住宅維持修繕	あかるい住宅室		56,046	要改善	事業縮小	■■■■	■■■■	■■■■				内容の改善	19年度当初	市営住宅の維持管理を今後どのようにしていくか検証し、市が関与していく部分を明らかにする。また、入居者との責任分担の基準を設ける。
273	住居入居募集・抽選	あかるい住宅室		384	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			10 内容の改善	19年度当初	入居希望が特定の住宅に偏ることを解消する。
274	下水道接続促進事務	営業管理室		634	要改善	事業拡大	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■		利用者の拡大	19年度中	自主財源の確保の観点からも、加入促進を図る。
275	し尿処理場建設事業	事業推進室		10,140	事業拡大	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			9 事業の迅速化	18年度中	施設整備を計画的に実施する。
276	農業集落排水総合補助事業（神杉・下羽出庭・上山・和知）	事業推進室		1,201,408	事業縮小	事業縮小	■■■■	■■■■	■■■■				取組の縮小	18年度中	事業自体は縮小していくが、今後は加入者の増加に努める。
277	飲用水供給施設補助金	事業推進室		20,558	事業拡大	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			8 事務事業の効率化	19年度当初	水道整備の補完事業として効率的に実施する。
278	下水道整備事業推進改造施設費補助金	営業管理室		6,103	事業縮小	終了	■■■■						終期の設定	20年度まで	経過措置であり、事業が終了するまでに他事業へ移行していく。
279	給水工事審査・検査、給水台帳	事業推進室		3,436	事業拡大	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			8 事務事業の効率化	19年度当初	効率よく事業を実施する。
280	君田地区簡易水道事業	事業推進室		329,908	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			10 内容の改善	19年度当初	地域の実態に応じた事業計画の見直しを検討する。
281	公共下水道事業（三次・三良坂）	事業推進室		1,662,334	事業拡大	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			18 受益と負担の適正化	19年度中	自主財源の確保の観点から、加入率の増加を図るとともに、適正な使用料を検討する。
282	工業団地下水処理維持管理分担金徴収	営業管理室		86	事業拡大	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			10 内容の改善	19年度当初	滞納が発生しないよう、適切に実施する。
283	甲奴地区簡易水道整備事業	事業推進室		130,212	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			8 事務事業の効率化	19年度当初	効率的かつ計画的に事業を推進する。
284	三良坂町統合簡易水道事業	事業推進室		203,636	事業拡大	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			10 内容の改善	19年度当初	整備手法の見直しも含め、今後の整備方針を立てる。
285	三和地区簡易水道事業	事業推進室	193,505	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■			18 受益と負担の適正化	19年度中	加入率の増加と適正な使用料を検討する。	

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性	
286	小型浄化槽設置整備事業補助金	事業推進室	⑱ 都市の魅力づくり	91,072	事業拡大	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■		8 事務事業の効率化	19年度当初	普及促進に努める。	
287	浄化槽市町村整備推進事業	事業推進室		47,376	要改善	事業縮小	■■■	■■■	■■■				取組の縮小	19年度当初	整備は平成22年度までの事業であるが、対象地域への普及啓発を継続して実施する。
288	特定環境保全公共下水道事業(酒屋・布野・吉舎・三良坂・甲奴)	事業推進室		644,623	事業拡大	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			18 受益と負担の適正化	19年度中	加入促進と適正な使用料の検討をする。
289	漏水調査・管路診断	営業管理室		5,552	事業拡大	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			8 事務事業の効率化	19年度当初	効率化を図る。
290	老朽管更新事業	事業推進室		39,322	事業拡大	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			10 内容の改善	19年度予算	経過年数の長いものから、更新計画を立て順次実施する。
291	新斎場建設事業	かいてき環境室		12,615	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			8 事務事業の効率化	18年度中	整備計画に基づいて、効率的に事業を進める。
292	地籍調査事業	管財室		229,410	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			9 事業の迅速化	19年度予算	限られた予算の中で対応するためには、特定地域への事業集中も検討し、迅速化を図る。
293	法定外公共物関係事務	管財室		354	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			10 内容の改善	19年度当初	譲与手続き中であるが、今後の維持・管理体制の確立を図る。
294	定住促進奨励金等の交付事務	自治振興室		6,028	廃止	終了	■■■						終期の設定	22年度まで	経過措置として行う。(平成22年度まで)
295	定住対策奨励金交付事務	君田支所 地域振興グループ		224	事業縮小	終了	■■■						終期の設定	19年度当初	経過措置として行う。(平成22年度まで)
296	広島県内陸部振興対策協議会を通じた主要施策要望業務	企画調整担当	⑲ 市役所改革	402	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■		10 内容の改善	19年度当初	協議会としての要望活動も有益であるが、構成団体の減少に伴い、協議会のあり方について検討を要する。	
297	事務・権限移譲の推進	企画調整担当		1,621	事業拡大	事業拡大	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■		移譲項目の拡大	19年度当初	自己完結型の行政運営による、市民サービスの向上をめざし積極的に取り組む。
298	主要事業提案	企画調整担当		2,973	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			2 徹底した情報公開	18年度中	直接、国や県に提案活動を行うことは有益である。更に政策提案型に移行するとともに、内容の公開を進める。
299	固定資産評価審査委員会	総務室		101	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			10 内容の改善	19年度当初	様々な事例に対応するため、対応のマニュアル化や委員研修に取り組む。
300	総合窓口業務(ワンストップサービス)	さわやか市民室		83,764	要改善	事業拡大	■■■	■■■	■■■	■■■	■■■		民間委託等の推進	19年度予算	民間委託について検討するとともに、土曜・日曜の窓口開設の準備を行う。
301	公平委員会	監査事務局		471	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			10 内容の改善	18年度中	不服申立・苦情等の相談に的確に対応できるよう準備をしておく。
302	個別外部監査制度の導入	監査事務局			要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			10 内容の改善	18年度中	監査請求に備えて正確で迅速な事務処理ができるような体制とする。
303	決算審査	監査事務局		6,965	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			14 成果の向上	19年度中	効率的で効果的な決算審査事務を行う。
304	公共事業再評価	企画調整担当	153	要改善	要改善	■■■	■■■	■■■	■■■			8 事務事業の効率化	19年度当初	評価対象事業を年度当初において把握し、計画的な評価を行う。	

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性
305	例月出納検査	監査事務局	⑱ 市役所改革	33,907	要改善	要改善	■	■	■	■		8 事務事業の効率化	18年度中	例月出納審査の結果に迅速に対応できるよう、庁内掲示板等を利用し、各部署へ早期の通知を行う。
306	電源立地地域対策補助金	企画調整担当		15,181	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	事業の有効活用のため、基本方針を定める。
307	アドバイザー会議運営事業	秘書広報担当		409	要改善	要改善	■	■	■	■		14 成果の向上	19年度中	アドバイザー会議での意見を市政に反映する必要がある。
308	タウンミーティング	秘書広報担当		4,963	要改善	要改善	■	■	■	■		1 市民と行政の協働	19年度中	タウンミーティングの目的について、行政と市民の認識を統一する必要がある。
309	記者クラブ運営	秘書広報担当		1,418	要改善	要改善	■	■	■	■		2 徹底した情報公開	19年度当初	行政情報の発信は各種広報媒体に加えて、新聞・ラジオ・テレビも重要な広報媒体である。より積極的にタイムリーな情報提供に努めることが必要である。
310	協働まちづくり出前講座	秘書広報担当		1,205	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	出前講座のPRを積極的に行う必要がある。各部局においては業務遂行の場でPRするだけでなく、市民ニーズの把握に努めニーズに合った講座を組み立てることも必要である。
311	市長室にいらっしやい	秘書広報担当		3,546	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	定期開催の検討、実施回数(時間)増の検討も必要。
312	情報公開	秘書広報担当		3,545	要改善	要改善	■	■	■	■		2 徹底した情報公開	18年度中	情報開示に対する市民ニーズを的確に把握し、開示方法の改善を図ることが必要である。
313	構造改革特区・地域再生計画に関する事務	企画調整担当		90	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	広く制度の周知と啓発に努め、行政のみならず幅広い活用を進める。
314	在外選挙人名簿登録	選挙管理委員会事務局		145	要改善	要改善	■	■	■	■		13 サービスの向上	19年度中	構造改革特区の提案など制度改正を求める活動を行う。
315	選挙啓発事業	選挙管理委員会事務局		1,684	要改善	要改善	■	■	■	■		14 成果の向上	19年度当初	効果的手法を検討して、実施する。
316	選挙結果調べ作成	選挙管理委員会事務局			要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	年代別投票率など、工夫をして実施する。
317	農業委員会委員選挙人名簿登録	選挙管理委員会事務局		1,205	要改善	要改善	■	■	■	■		8 事務事業の効率化	19年度当初	作業の効率化を図り、適正に実施する。
318	職員研修	総務室		46,829	要改善	事業拡大	■	■	■	■	■	研修事業の拡大	19年度当初	自発的で効果的な研修に取り組みを進める。
319	議員提出議案調整	議会事務局		354	要改善	要改善	■	■	■	■		10 内容の改善	19年度当初	他市の提案状況や方法等を研究して調整を行う。
320	諸調査・資料収集	議会事務局		936	要改善	要改善	■	■	■	■		14 成果の向上	19年度当初	資料収集の精度を高めるとともに情報収集力を強化する。
321	ISO9001認証プロジェクト	政策担当		2,228	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■	事業の迅速化	18年度中	平成19年度のISO9001認証取得に向けて、具体的な認証取得のスケジュール化等の準備を早急に行う。
322	マネージメントチーム会議	政策担当		2,127	要改善	要改善	■	■	■	■		8 事務事業の効率化	18年度中	連絡調整機能のシステム化や強化及び年間スケジュール調整と共有化を図る。また、部局内の予算と事務事業の関係についても把握しておく必要があり、会議の進め方等について更に工夫することが大切である。
323	行政組織の見直し業務	企画調整担当		2,127	要改善	要改善	■	■	■	■		5 組織・機構の見直し	18年度中	常に見直しが必要、現場の改善提案も積極的に行う。

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性	
324	セクハラ防止	総務室	⑱ 市役所改革	70	要改善	要改善	■	■	■	■		6 職員の意識改革	19年度当初	セクハラについて研修を行うとともに、効果的な防止体制を確立する。	
325	メンタルヘルス	総務室		241	要改善	要改善	■	■	■	■			6 職員の意識改革	19年度当初	正しい知識と理解、対応などについて研修を進める。
326	印鑑登録および証明事務	三和支所 総合調整グループ		70	要改善	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	19年度当初	正確・迅速・親切を基本として事務を進める。
327	窓口証明書発行業務	甲奴支所 総合調整グループ		3,545	要改善	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	19年度当初	正確・迅速・親切を基本として事務を進める。
328	財政状況の公表	財政室		141	要改善	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度当初	本年10月の広報みよしで「財政状況」をお知らせしているが、今後も、より市民に分かりやすい内容で財政状況を公表する。
329	行財政改革の推進	企画調整担当		2,836	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■	■	徹底した改革の断行	18年度中	民間委託などについて、新たな発想と研究で計画を拡大するとともに、積極的に計画を実施する。
330	行政評価システム	企画調整担当		8,750	事業拡大	事業拡大	■	■	■	■	■	■	システムの確立	19年度当初	外部評価を含め、効果的なシステムの確立を早急に行う。
331	実施計画(アクションプログラム)策定業務	企画調整担当		2,127	要改善	要改善	■	■	■	■			2 徹底した情報公開	18年度中	各事業について行政評価による検証を行うとともに、市民にわかりやすく開示する。
332	主要施策の成果に関する説明書作成業務	企画調整担当		812	要改善	要改善	■	■	■	■			2 徹底した情報公開	18年度中	施策の取り組み結果について市民に分かりやすく開示する。
333	文書管理	総務室		8,669	要改善	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	19年度当初	システム構築とマニュアル作成等による、適切な文書管理体制を早急に整備する。
334	給与支払事務	総務室		20,245	要改善	事業縮小	■	■	■				民間委託等の推進	19年度中	民間委託を含め、効率的な事務処理方法を確立する。
335	指定統計調査事務	総務室		40,931	要改善	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	19年度当初	法令に従い効率的な調査を実施する。
336	制服管理業務	総務室		1,166	要改善	事業縮小	■	■	■				受益と負担の適正化	19年度中	制服の必要性や自己負担について検討を行う。
337	臨時職員賃金支払事務	総務室		8,106	要改善	事業縮小	■	■	■				民間委託等の推進	19年度中	民間委託等について検討する。
338	申告相談業務	君田支所 総合調整グループ		4,254	要改善	事業縮小	■	■	■				事務事業の効率化	19年度当初	確定申告等については自主申告を推進し、併せて申告相談会場の見直しにより事務の効率化を図る。
339	申告相談業務	布野支所 総合調整グループ		3,545	要改善	事業縮小	■	■	■				事務事業の効率化	19年度当初	確定申告等については自主申告を推進し、併せて申告相談会場の見直しにより事務の効率化を図る。
340	申告相談業務	吉舎支所 総合調整グループ		3,828	要改善	事業縮小	■	■	■				事務事業の効率化	19年度当初	確定申告等については自主申告を推進し、併せて申告相談会場の見直しにより事務の効率化を図る。
341	申告相談業務	三良坂支所地域振興グループ		5,672	要改善	事業縮小	■	■	■				事務事業の効率化	19年度当初	確定申告等については自主申告を推進し、併せて申告相談会場の見直しにより事務の効率化を図る。
342	申告相談業務	三和支所 総合調整グループ	5,672	要改善	事業縮小	■	■	■				事務事業の効率化	19年度当初	確定申告等については自主申告を推進し、併せて申告相談会場の見直しにより事務の効率化を図る。	

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性	
343	申告相談事務	甲奴支所 総合調整グループ	⑱ 市役所改革	9,500	要改善	事業縮小	■	■	■			事務事業の効率化	19年度当初	確定申告等については自主申告を推進し、併せて申告相談会場の見直しにより事務の効率化を図る。	
344	申告相談業務	課税室		38,459	要改善	事業縮小	■	■	■			事務事業の効率化	18年度中	確定申告等については自主申告を推進し、併せて申告相談会場の見直しにより事務の効率化を図る。	
345	市営住宅家賃収納事務	あかるい住宅室		12,138	要改善	要改善	■	■	■	■		3 民間委託等の推進	19年度予算	悪質滞納者に対しては、法的措置を実施すると共に、外部委託の拡大に努める。	
346	滞納整理	営業管理室		22,688	要改善	要改善	■	■	■	■		14 成果の向上	19年度当初	法的措置も含めて、あらゆる対応により、滞納を解消する。	
347	公会計調査研究事業	財政室			終了	終了	■						調査研究は終了	18年度中	研究結果を、今後の財政運営に活用する。
348	財政計画策定	財政室		577	事業拡大	要改善	■	■	■	■			14 成果の向上	19年度予算	公会計研究結果などを活用して財政推計を行うなど、新たな手法で財政推計を行うことも検討する。また、財政計画・財政推計とも市民に「わかりやすい公表」の仕方を考える。
349	予算編成	財政室		12,060	要改善	要改善	■	■	■	■			10 内容の改善	19年度予算	市民予算提案制度、枠配分方式、職員予算プレゼンテーション、インセンティブ予算などの新たな予算手法を早期に確立するとともに、枠配分方式についてもより効果的で効率的な手法とするよう改善を行う。
350	市県民税・国民健康保険税賦課	課税室		48,073	要改善	要改善	■	■	■	■			6 職員の意識改革	19年度当初	公正、公平な賦課に取り組むための、内部研修の充実を図る。
351	市有財産台帳登録	管財室		2,127	要改善	要改善	■	■	■	■			14 成果の向上	19年度当初	施設台帳のデータベースをつくり、資産の有効活用に努める。
352	庁舎管理	管財室		151,715	要改善	事業縮小	■	■	■				コストの削減	19年度予算	職員の意識改革によりコスト削減を徹底し、効率的な維持管理を行う。
353	家屋敷課税賦課	課税室		2,633	要改善	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	19年度当初	課税客体の把握に努め、適正な賦課を行い、事務の効率化も行う。
354	軽自動車税賦課	課税室		8,377	要改善	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	19年度当初	課税客体の把握に努め、適正な賦課を行い、事務の効率化も行う。
355	固定資産(家屋)評価事務	課税室		22,310	要改善	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	19年度当初	評価客体の把握に努め、適正な評価を行い、事務の効率化も行う。
356	固定資産税土地評価事務	課税室		40,401	要改善	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	19年度当初	評価客体の把握に努め、適正な評価を行い、事務の効率化も行う。
357	三次市債権確保対策事業	収納室		119,821	要改善	要改善	■	■	■	■			14 成果の向上	19年度当初	これまでの取り組みを検証し、より効果的である対策を実施する。特に管理職だけの特別行動なども検討していく。また、悪質滞納者には法的措置を実施する。
358	工事等検査	管財室		3,545	要改善	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	18年度中	工事の計画的推進と速やかな検査体制を構築する。
359	市税・国民健康保険税督促事務	収納室		3,629	要改善	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	19年度当初	適正に実施する。
360	入札・契約	管財室		24,815	要改善	要改善	■	■	■	■			8 事務事業の効率化	19年度当初	電子入札を導入し、迅速化・透明性の確保を更に進める。
361	基金の管理	会計室		1,418	要改善	要改善	■	■	■	■			14 成果の向上	19年度予算	資金運用面のあらゆる工夫を行う。

平成18年度「The行政チェック」事務事業一覧(2次評価結果)

連番	事務事業名	担当部署	分野	17事業費(人件費含む)	1次評価	2次評価	終了	廃止	事業縮小	要改善	事業拡大	2次評価内訳区分	実施期限	今後の方向性
362	収入支出資金運用計画	会計室	⑱ 市役所改革	1,418	要改善	事業縮小	■■■■	■■■■	■■■■			事務事業の効率化	19年度当初	年間、四半期単位で中期的な資金運用計画を立て、事務の効率化を図る。
363	支所等てい送業務	総務室		7,177	要改善	事業縮小	■■■■	■■■■	■■■■			民間委託等の推進	19年度予算	入札による業者委託について検討する。
364	公用車管理業務	管財室		48,207	要改善	事業縮小	■■■■	■■■■	■■■■			民間委託等の推進	19年度予算	民間委託等を推進する。
365	議会だより発行調整業務	議会事務局		4,627	要改善	要改善	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■		10 内容の改善	19年度当初	市民がわかりやすい内容とする。